



秋祭りだ おみこしワッショイ (熊倉小との交流)

容は双方の児童による共同活動が中心である。この活動を通して、児童には、各々の立場から協力や思いやり、感謝等の気持ちが生み出されている。本校の児童は手を触れ合ったり、積極的な援助を受けたりしているうちに、自分でできるところは自分で行い、協力を頼む場合は合図をするようになり、少しずつではあるが、自主性が芽生えてきたようである。本年度も数多い交流活動が計画されており、今後の児童の成長が楽しみである。

資料1 昭和62年度(第1次)交流活動の内容

月 日	交 流 学 年	場 所	交 流 内 容
6, 8	西養 熊小 全員～4の1	西 養	対面式 ・今後の交流活動が円滑にできるよう互いに知り合う。 ・朝の会見学 ・ドンドン体操 ・歌の交歓 ・プレゼント
6, 14	全員～4の1	西 養	運動会参観 ・西郷養護学校の運動会参観する。 ・全校生でおどる「マイム・マイム」に参加する。
6, 19	8 組～4の1	熊 小	七夕かざり ・歓迎のあいさつ ・グループ作り ・七夕かざりの作りかた。 ・自己紹介
6, 24	8 組～4の1	熊 小	・歓迎のあいさつ ・グループに別れ、協力して七夕かざりをして歌を全員で歌う。
7, 11	789組～4の1	西 養	楽しいゲーム ・助け合い励まし合ってゲームをしよう。 ・紙ずもう ・ポーリング ・魚つり
9, 12	7 組～2の2 8 組～4の2 9 組～5の1	熊 小 熊 小 熊 小	なかよく砂あそびをしよう。 水てっぽうであそぼう。 動物園をつくろう。
10, 13	789組～全校生	追原キャン プ場	いも煮会 ・みんなで楽しく会食することにより、相手の気持や能力を知り互いに理解を深める。
10, 31	全員～1の1	西 養	学習発表会参加 ・音楽祭「山びごっこ」
11, 14	789組～全校生	熊 小	学習発表会参加 ・「白雪姫」
11, 28	789組～3の2	熊 小	みこし祭りをする事前話し合い。 ・グループ作り ・みこしの作り方 ・みこしのかつぎ方の練習
12, 3	789組～3の2	熊 小	みこし祭り ・協力してみこしを作る。 ・楽しく、みこし祭をする。 ・村祭りの歌を歌う。 ・反省 ・プレゼント
2, 3	全員～全校生	熊 小	豆まき ・伝統と風習を理解しながら節分の豆まきをする。
2, 9	全員～6年生	伯母沢地区	全員で協力してそり滑りをする。

三、成果と今後の課題  
本校では学校行事を工夫して児童生徒の生活経験を豊かにしたり、交流活動を通して仲間意識や自主性を育てるための教育活動を展開している。児童生徒にとっては具体的な目標が設定されており、活動内容もわかりやすく、随所に、精一杯取り組む活動がみられるようになってきた。  
しかし、本校の児童生徒の実態は、重度、重複化の傾向をみせており、今後の学校行事のあり方や交流活動の方法について十分検討を重ねていかなければならない。特に、生活経験が極めて乏しい児童生徒の学習内容・方法については早急に改善していかなければならない問題である。これまでの実践をもとに、よりよい方向を見つけ出してゆきたい。